



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年2月12日

会社名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 0583

URL <http://www.kyogin.co.jp/>

代表者名 取締役頭取 山本 孝之

問合せ先責任者 取締役総合企画部長 石橋 功治

TEL (0952)26 - 2161

1. 平成20年3月期 第3四半期の業績(平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 経営成績

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	5,208	(5.5)	30	(94.4)	111	(64.5)
19年3月期第3四半期	4,938	(11.1)	538	(45.5)	313	(45.3)
(参考)19年3月期	6,932	(5.2)	994	(4.1)	371	(36.8)

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	6	11	-	-
19年3月期第3四半期	17	15	-	-
(参考)19年3月期	20	30	-	-

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率(注)	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	242,245	10,314	4.3	564	13
19年3月期第3四半期	246,944	11,090	4.5	606	16
(参考)19年3月期	243,039	11,122	4.6	608	04

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除した比率であり、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づいて算出される自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	-	-
20年3月期第3四半期	-	-

3. 平成20年3月期の業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

平成19年11月12日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(参考)平成19年11月12日公表の業績予想

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	6,990	(0.8)	190	(80.9)	270	(27.2)	14	76

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注)詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】3.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成しておりますが、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息が減少したものの、有価証券利息配当金及び役務取引等収益、国債等債券売却益等の増加により前年同期比2億70百万円増加して52億8百万円となりました。経常費用は、預金利息の増加及び貸倒引当金繰入額の増加等により前年同期比7億79百万円増加して51億78百万円となりました。その結果、経常利益は、前年同期比5億8百万円減少して30百万円となり、四半期純利益は前年同期比2億2百万円減少して1億11百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は前年同期末比46億99百万円減少して2,422億45百万円、純資産は前年同期末比7億76百万円減少して103億14百万円となりました。

また、主要勘定残高につきましては、預金は前年同期末比65億26百万円減少して2,261億85百万円となりました。貸出金につきましては、前年同期末比50億35百万円減少して1,720億90百万円となりました。有価証券につきましては、前年同期末比95億71百万円増加して624億69百万円となりました。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

・貸倒引当金の計上

貸倒引当金につきましては、平成19年12月末時点の債務者区分に基づく対象残高に対し、平成20年3月期予想引当率を適用して算出しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

有形固定資産の減価償却の方法

平成19年度税制改正に伴い、平成19年4月1日以後に取得した有形固定資産につきましては、改正後の法人税法に基づく償却方法により減価償却費を計上しております。

また、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産につきましては、償却可能限度額に達した事業年度の翌事業年度以後、残存簿価を5年間で均等償却しております。

なお、これによる四半期貸借対照表等に与える影響は軽微であります。

睡眠預金払戻損失引当金

従来、利益計上した睡眠預金の預金者への払戻損失は、払戻時に費用処理をしておりましたが、「租税特別措置法上の準備金及び特別法上の引当金又は準備金並びに役員退職慰労引当金等に関する監査上の取扱い（日本公認会計士協会監査・保証実務委員会報告第42号平成19年4月13日）」が平成19年4月1日以後開始する当事業年度から適用されることに伴い、当事業年度から同報告を適用しております。

これにより、従来の方法に比べ、経常費用は7百万円、特別損失は56百万円それぞれ増加したため、経常利益は30百万円、税引前四半期純損失は39百万円になりました。

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動

当行の連結子会社であった株式会社きょうぎんビジネスサービスが、平成18年6月末に清算終了したため、連結の対象となる子会社はなくなりました。

4.(要約)四半期財務諸表

(1)(要約)四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末 (A)	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末 (B)	増 減 (B) - (A)	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
(資産の部)				
現 金 預 け 金	8,106	4,792	3,314	8,338
コ ー ル ロ ー ン	5,000	-	5,000	-
商 品 有 価 証 券	36	1	35	37
有 価 証 券	52,898	62,469	9,571	56,999
貸 出 金	177,125	172,090	5,035	174,156
そ の 他 資 産	836	877	41	673
有 形 固 定 資 産	4,723	4,612	111	4,642
無 形 固 定 資 産	88	97	9	109
繰 延 税 金 資 産	2,698	2,178	520	2,300
支 払 承 諾 見 返	907	813	94	888
貸 倒 引 当 金	5,477	5,687	210	5,106
資 産 の 部 合 計	246,944	242,245	4,699	243,039
(負債の部)				
預 金	232,711	226,185	6,526	227,884
コ ー ル マ ネ ー	-	1,430	1,430	-
社 債	-	1,000	1,000	1,000
そ の 他 負 債	883	1,000	117	698
役 員 賞 与 引 当 金	6	-	6	8
退 職 給 付 引 当 金	534	553	19	539
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	-	104	104	118
睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	-	64	64	-
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	810	779	31	779
支 払 承 諾	907	813	94	888
負 債 の 部 合 計	235,853	231,930	3,923	231,916
(純資産の部)				
資 本 金	2,100	2,100	-	2,100
資 本 剰 余 金	679	679	-	679
利 益 剰 余 金	7,652	7,765	113	7,754
自 己 株 式	28	34	6	29
(株主資本合計)	10,403	10,510	107	10,503
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	288	1,129	841	313
土 地 再 評 価 差 額 金	975	933	42	933
(評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計)	686	195	881	619
純 資 産 の 部 合 計	11,090	10,314	776	11,122
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	246,944	242,245	4,699	243,039

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期 (A)	当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期 (B)	増 減 (B) - (A)	(参考)前期 (平成19年3月期)
経 常 収 益	4,938	5,208	270	6,932
資 金 運 用 収 益	4,173	4,257	84	5,600
（うち貸出金利息）	(3,715)	(3,661)	(54)	(4,958)
（うち有価証券利息配当金）	(453)	(580)	(127)	(634)
役 務 取 引 等 収 益	457	547	90	670
そ の 他 業 務 収 益	51	127	76	51
そ の 他 経 常 収 益	256	277	21	609
経 常 費 用	4,399	5,178	779	5,937
資 金 調 達 費 用	187	583	396	306
（うち預金利息）	(187)	(556)	(369)	(301)
役 務 取 引 等 費 用	482	432	50	629
そ の 他 業 務 費 用	63	13	50	91
営 業 経 費	3,219	3,138	81	4,260
そ の 他 経 常 費 用	447	1,009	562	649
経 常 利 益	538	30	508	994
特 別 利 益	-	-	-	-
特 別 損 失	2	69	67	154
税引前四半期(当期)純利益 (は税引前四半期(当期)純損失)	535	39	574	839
法人税、住民税及び事業税	-	9	9	12
法 人 税 等 調 整 額	-	160	160	455
税 金 費 用	221	-	221	-
四 半 期 (当 期) 純 利 益	313	111	202	371

(注) 1.記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2.記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

(3) (要約)四半期株主資本等変動計算書

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金			利益剰余金合計	
			資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金		繰越利益剰余金
平成19年3月31日残高	2,100	679	574	6,763	415	7,754	
当四半期中の変動額							
利益準備金の積立			20		20	-	
別途積立金の積立				283	283	-	
剰余金の配当					100	100	
四半期純利益					111	111	
自己株式の取得						-	
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)						-	
当四半期中の変動額合計	-	-	20	283	291	11	
平成19年12月31日残高	2,100	679	595	7,046	123	7,765	

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評 価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額 等合計	
平成19年3月31日残高	29	10,503	313	933	619	11,122
当四半期中の変動額						
利益準備金の積立		-				-
別途積立金の積立		-				-
剰余金の配当		100				100
四半期純利益		111				111
自己株式の取得	4	4				4
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額 (純額)		-	815		815	815
当四半期中の変動額合計	4	6	815	-	815	808
平成19年12月31日残高	34	10,510	1,129	933	195	10,314

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

1.平成20年3月期 第3四半期の業績

(単位:百万円)

	平成20年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成19年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	前年同期比 (A-B)	(参考) 平成19年3月期
経常収益	5,208	4,938	270	6,932
業務粗利益	3,901	3,948	47	5,295
資金利益	3,673	3,985	312	5,294
役務取引等利益	114	24	138	41
その他業務利益	113	11	124	40
経費(除く臨時処理分)	3,061	3,138	77	4,126
実質業務純益(一般貸倒繰入前)	847	809	38	1,168
除く国債等債券損益	726	822	96	1,182
一般貸倒引当金繰入	41	59	18	293
業務純益	881	869	12	1,461
うち国債等債券損益	113	12	125	13
臨時損益	850	331	519	466
不良債権処理額	1,028	277	751	726
株式関係損益	169	27	196	271
経常利益	30	538	508	994
四半期(当期)純利益	111	313	202	371
+ 総与信費用	987	217	770	433

(注)1.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2.上記の数値は監査法人による監査を受けておりません。

2. 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,171	3,977	4,146
危険債権	7,259	6,330	6,433
要管理債権	2,250	2,762	2,313
合計	13,681	13,071	12,893
正常債権	159,498	165,228	161,184
総計	173,180	178,300	174,077
不良債権比率	7.90%	7.33%	7.40%

(注)上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の開示区分により分類し、以下の方法により算出しております。

1. 上記の平成 19 年 12 月末の開示区分の金額は、同 12 月末時点での当行の定める信用格付基準並びに自己査定基準に基づく各残高を記載しております。
2. 債務者区分との関係:破産更生債権及びこれらに準ずる債権(「実質破綻先」及び「破綻先」の債権)
危険債権(「破綻懸念先」の債権)
要管理債権(「要注意先」のうち、元本または利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金)

3. 自己資本比率(国内基準)

	(参考)		
	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年 9 月末
自己資本比率	8.76%(速報値)	8.65%	9.07%
Tier 比率	6.87%(速報値)	7.54%	7.11%

4. 時価のある有価証券の評価差額

評価差額

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成 19 年 12 月末				平成 18 年 12 月末				平成 19 年 9 月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	58,087	1,129	310	1,440	48,518	483	637	1,121	51,836	1,215	157	1,372
株式	2,415	514	66	581	2,604	291	559	267	2,279	480	48	529
債券	48,137	149	225	375	39,565	568	34	602	42,988	386	83	470
その他	7,533	464	18	482	6,347	206	44	251	6,567	347	24	372

- (注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2. 時価については、その他有価証券の株式は(四半)期末前1ヵ月の市場価格の平均に、それ以外については(四半)期末日の市場価格等に基づいて算出しております。
3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位:百万円)				(参考) (単位:百万円)							
	平成 19 年 12 月末				平成 18 年 12 月末				平成 19 年 9 月末			
	帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益			帳簿 価額	含み損益		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
満期保有 目的の債券	4,203	292	21	314	4,199	195	28	224	4,202	329	13	343

5. デリバティブ取引

- (1) 金利関連取引
該当ありません。
- (2) 通貨関連取引
該当ありません。
- (3) 株式関連取引
該当ありません。

- (4) 債券関連取引
該当ありません。
- (5) 商品関連取引
該当ありません。
- (6) その他
該当ありません。

6. 預金・貸出金の残高

(1) 預金(未残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年 9 月末
預金	226,185	232,711	226,232

(2) 貸出金(未残)

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年 9 月末
貸出金	172,090	177,125	173,095

7. 個人預金を含めた個人預かり資産残高

	(単位:百万円)		(参考) (単位:百万円)
	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年 9 月末
個人預金	175,821	175,883	175,522
個人預かり資産	24,659	14,302	23,727
個人預金 + 個人預かり資産	200,481	190,185	199,250

個人預かり資産は、投資信託、生命保険(個人年金保険)、国債の残高を計上しております。

以 上